



平成23年3月28日

各 位

会 社 名 東邦ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 濱田 矩男
(コード番号 8129 東証第一部)
問 合 せ 先 執行役員コーポレート・コミュニケーション室長
兼 経営企画室長 加藤 勝哉
(電 話 03-5259-9520)

「東北地方太平洋沖地震」の影響および対応に関するお知らせ（第3報）

平成23年3月11日に発生いたしました「東北地方太平洋沖地震」により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

3月16日の情報開示以降、現時点までに確認が取れました当社グループ会社における被災状況とその復旧対応について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 物流拠点の状況について

南東北3県のエリアに医療用医薬品の供給を行っていた物流センターのTBC本宮（福島県本宮市）は、震災による建物被害が大きいため現在業務を停止しておりますが、3月末日を目途に廃材の撤去および応急工事などを完了し、その後、商品の棚揃えやシステム接続テストなどを行なったうえで、再稼働後に供給を担当するエリアとそのスケジュールについて、4月7日までに判断する予定です。

なお、従来TBC本宮から商品供給を行ってございました福島県エリアについてはTBC大宮（埼玉県さいたま市）から、宮城県エリアと山形県エリアについてはTBC東京（東京都品川区）から商品供給を代替して行っておりますが、東北自動車道の全線開通やガソリン供給事情の改善により、当日受注分の医薬品は翌日の午前中までに各営業拠点に着荷しており、震災以前のリードタイムとほぼ変わることなく、現在も安定して商品の供給を行っております。

2. 営業拠点の状況について

営業拠点につきましては、東北エリアにおける44カ所のうち外壁等の損壊が激しく立ち入り禁止の措置が取られている仙台東事業所（仙台市若林区）1カ所を除いてオンラインネットワークが復旧いたしました。現時点では東邦宮古（営）については盛岡（営）が、仙台東（事）については仙台（事）が受注および配送におけるバックアップを継続しております。なお、古川（営）・石巻（営）・気仙沼（営）の三営業所については、本日28日より仙台（事）によるバックアップ体制を解除し各々の建物で営業活動を再開いたしました。

3. 社員の状況について

当社およびグループ会社の全社員について安全が確認できております。しかしながら、地震や津波による自宅家屋への被害や原発事故に伴う影響等により、避難生活を余儀なくされている社員やその家族があります。

4. 業績への影響

今回の地震により、当社グループの業績へ重大な影響が見込まれる場合は、速やかに開示いたします。

以 上